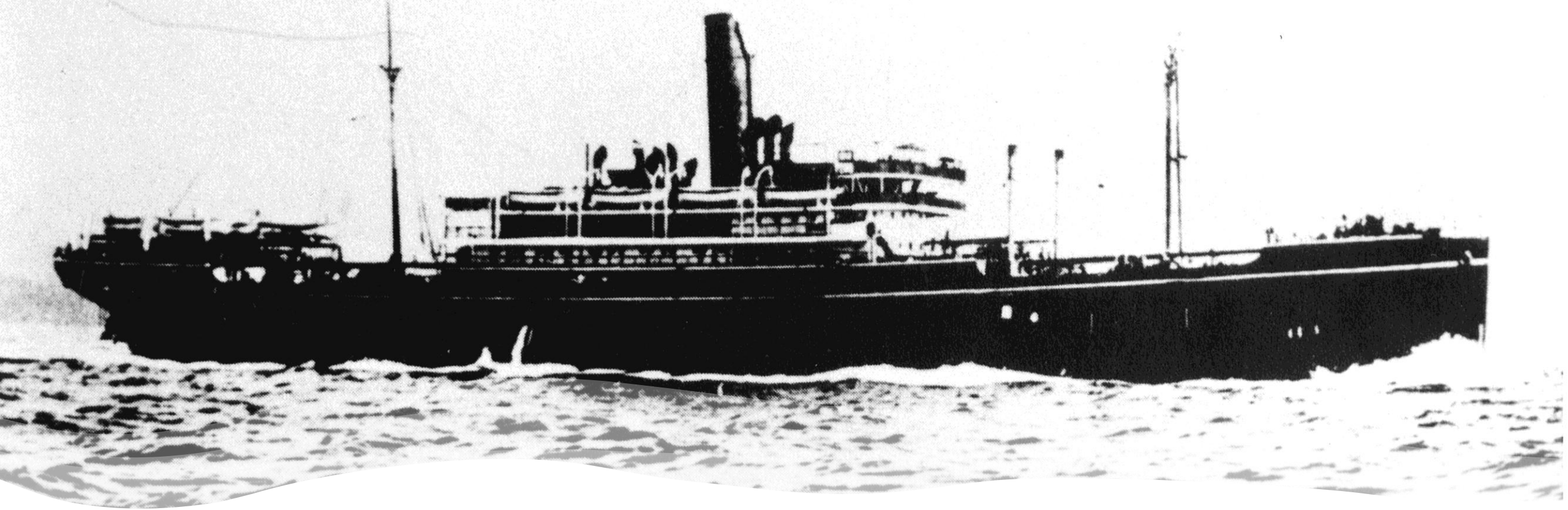




平野丸の悲劇と ウェールズの善意の人々

平野丸事件と の出会い

- 第1次世界大戦(1914～18年)から100年の時期に
ロンドン駐在
- 英国人にとって第1次大
戦の持つ意味の大きさ
- 平野丸の史実と出会う





丸野平社合式株船郵本日



Nippon Yusen Kaisha S.S. "HIRANO MARU."

平野丸事件

1918年10月4日、英国ウェールズ沖で、日本郵船の定期貨客船「平野丸」が、ドイツ帝国海軍の潜水艦（Uボート）に撃沈され、乗客と乗組員計240人のうち、210人が死亡した。

漂着した遺体、住民が埋葬

- 流れ着いた乗船者の遺体がウェールズ沿岸各地に漂着
- アングルの聖マリア教会墓地に手厚く埋葬
- エルトウールル号を想記





アイルランド

ダブリン
Dublin

リバプール
Liverpool

マンチェスター
Manchester

スノーニア
国立公園
Eryri
National Park
(Snowdonia)

ストック・
オン・トレント
Stoke-on-Trent

ダービー
Derby

ノッティンガム
Nottingham

ウォルヴァー
ハンプトン
Wolverhampton

レスター
Leicester

ピーターバラ
Peterborough

バーミンガム
Birmingham

ノーサンプトン
Northampton

ケンブリッジ
Cambridge

ウェールズ

イングランド

コッツウォルズ
AONB
Cotswolds
AONB

ノース・ウェス
セックス・
ダウンス・
ナショナル・
North Wessex
Downs
National
Landscape

オックスフォード
Oxford

ルートン
Luton

ロンドン
London

サウスエ
オン・シー
Southend

カーディフ
Cardiff

ブリストル
Bristol

サウサンプトン
Southampton

サウス・
ダウンス
国立公園
South Downs
National Park

プール
Poole

ボーンマス
Bournemouth

エクセター
Exeter

プリマス
Plymouth

トーキー
Torquay

ニューキー
Newquay

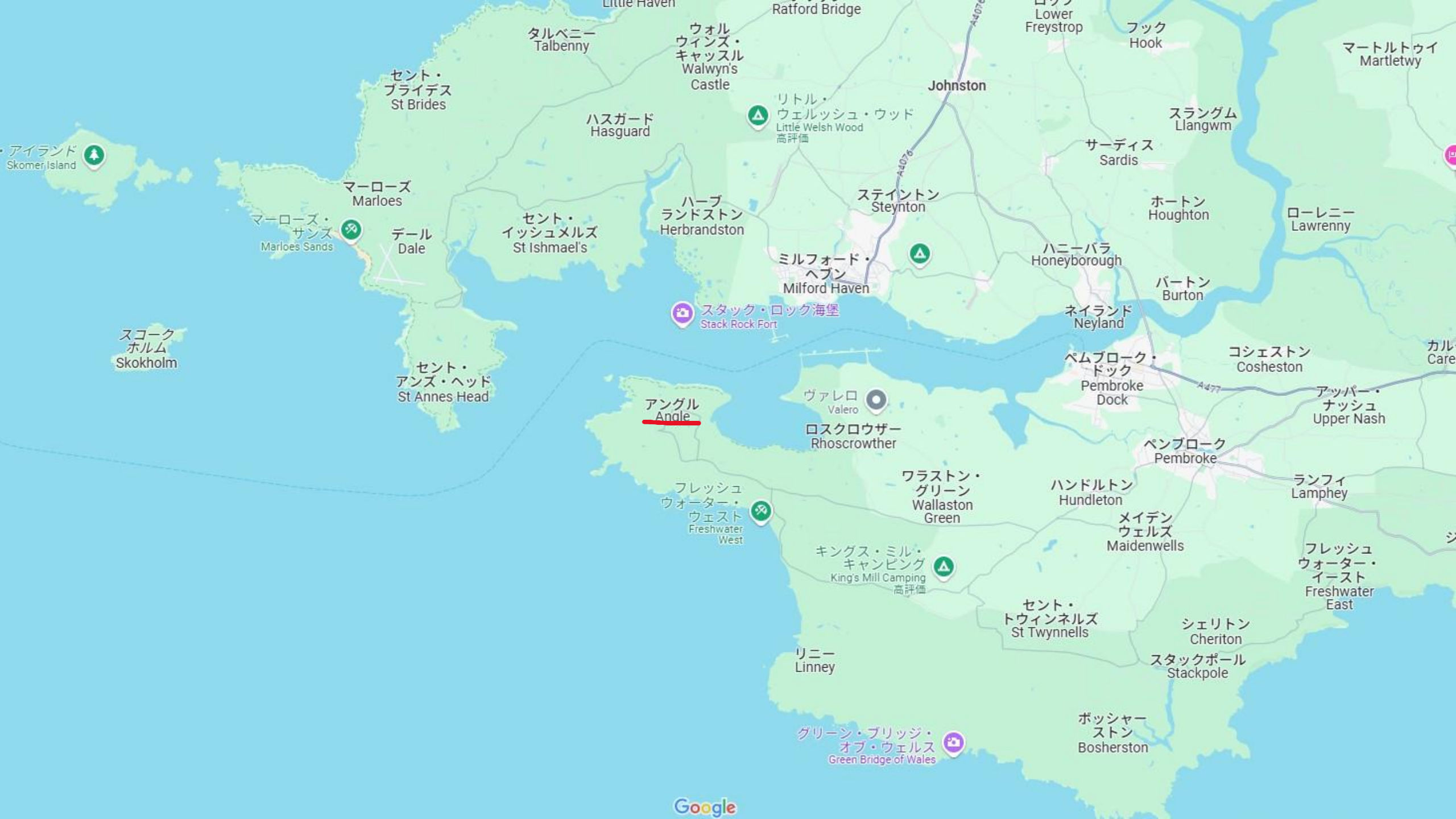
トルーロー
Truro

ファルマス
Falmouth

イギリス海峡

シェルブール
Cherbourg-en-Cotentin

アングル



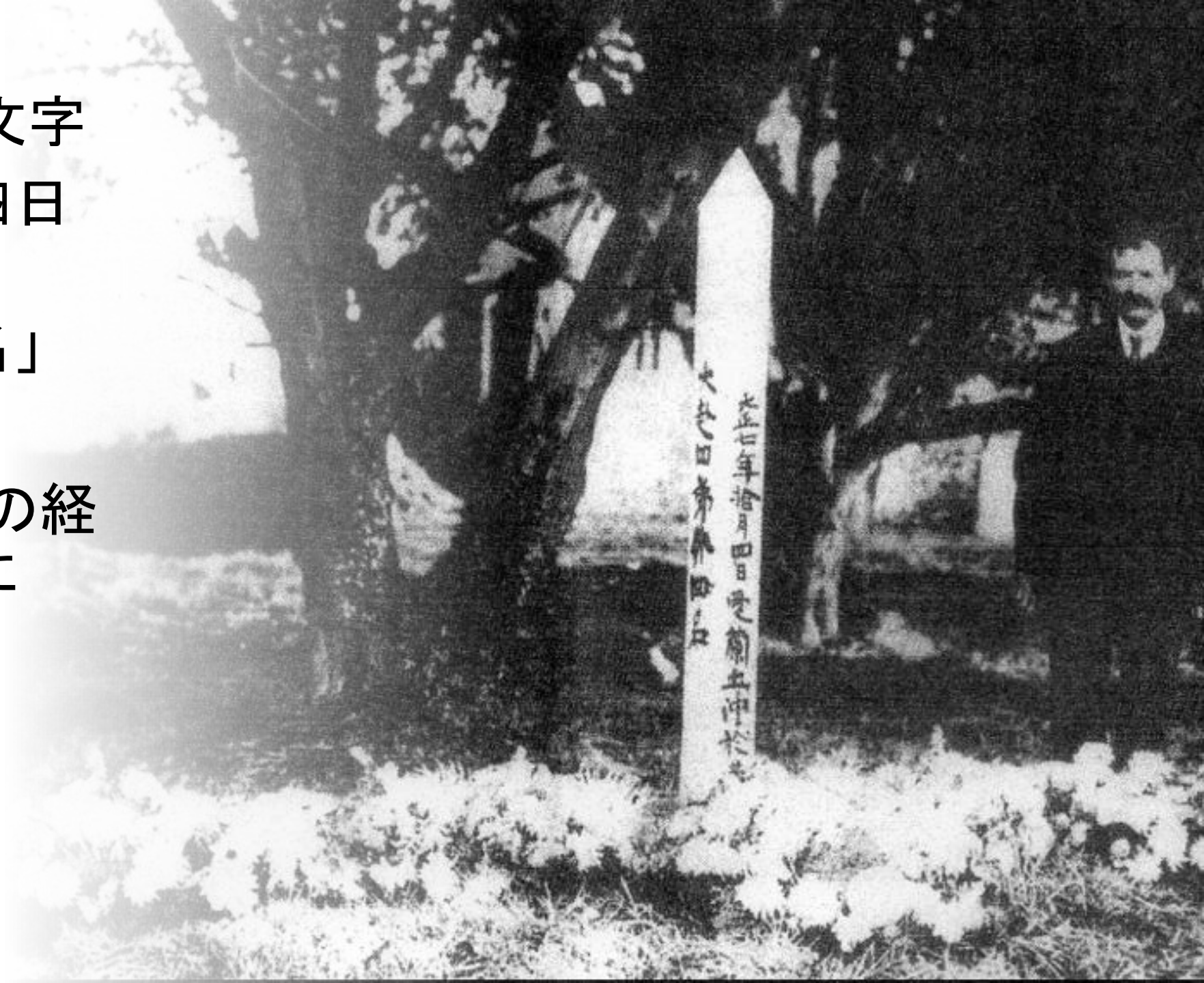


木の墓標

- 当時、木製の墓標が建てられた。
- 「日本郵船會社平野丸遭難者之碑」「大正七年拾月拾五日建之（けんのう）」

墓標に刻まれた文字
「大正七年拾月四日
愛蘭土沖於…」
「大●四●●四名」

墓標は長い年月の経
過で行方しれずに



埋葬記録の名前

Shiro Okoshi

撃沈された日本の定期船「平野丸」から打ち上げられた



日本郵船の乗組員名簿から「一等給仕 大越四郎」と判明

Samuel Edwards

No. 91

Workhouse
Infirmary
Pembroke

Sarah Buckney

No. 92

Cambridge
House
Tenby

Shiro Okoshi

No. 93

Washed ashore
from torpedoed
Japanese liner
"Hirano Maru"

unknown

郷土史家 デービッド・ジェームズさん

「放置されてままなのは正しくない」

同じ場所に、大越さん含めて
10人の新しく慰霊碑を建て、
撃沈から100年の日(2018
年10月4日)に除幕式を行う
ことを計画



自力で募金活動

- 地元雑誌で募金呼び掛け。自力で1100ポンドを集める
- ロンドンの日本郵船の事務所に協力依頼の手紙
- 日本郵船が全面協力





なぜ、100年前の死者
を弔う？

We will remember them
彼らを記憶し、忘れない

ローレンス・ビニョンの詩
「For the Fallen」
鎮魂と祈りの言葉



反戦の思い

- リビア、西ベルリンでの軍隊経験
- 「二度と戦争をしてはならない」との思い
- 商船乗船者でも戦争の犠牲者
- ここに眠る人たちは誰かの息子、夫、父親たち。英国人も日本人も違わない。
- 「人間として当然のこと」

第1次大戦末期、ドイツ潜水艦に撃沈された日本郵船の貨客船「平野丸」＝日本郵船歴史博物館提供・共同



100年前 独潜水艦攻撃で210人犠牲

第1次大戦末期の1918年、英西部ウェールズ沖でドイツ潜水艦に撃沈され、210人が死亡した日本郵船の貨客船「平野丸」の犠牲者を悼む慰霊碑がウェールズ南部で地元住民により再建され、沈没からちょうど100年となる10月4日に除幕式が行われる。遺体は手厚く葬られたが、木の墓標が朽ち果てたため、地元住民が同じ場所に再建を計画した。（アングル・共同）

撃沈日本船慰霊碑 英で再建



住民尽力「放置 正しくない」

ていない史実で、住民が慰霊のため動き始めたことに、日本郵船は「洋上で遭難した場合、形見の品が遺族に戻ることを求めた。現地の方々に感謝している」として、慰霊碑の再建が両国の交流促進につながることを見込んでいる。ドイツは第一次大戦で英国など連合国に加わった日本郵船も攻撃対象とし、平野丸の犠牲者数は第一次大戦の日本の商船被害で最も多いとされている。



日本郵船によると、平野丸には外国人を含む乗客九百四十三人が乗っていた。英中部バブールから横濱に向かう途中、潜水艦の魚雷を受けて沈み、乗客八十

亡した。住民によると、遺体二十人以上が少なくとも四カ所に流れ着いた。ウェールズ南部アングルの教会の埋葬記録には「Shiro Okoshi」ほかに氏名不詳の九人の記載がある。乗員名簿から船の給仕だった大越四郎さん（茨城県出身）らとみられる。教会の庭に立つ木の墓標を写した古写真も残り、置かれているのは正しくない。きちんと扱われるべきだと話している。

地元の郷土史家デービッド・ジェームズさんが、失われた墓標の場所を特定。再建に向け地元住民らが募金を行い、日本郵船にも賛金協力を依頼した。十人の慰霊碑除幕式には住民や日本郵船関係者が出席する。ジェームズさんは「戦争で亡くなった人々の墓が放置されているのは正しくない。きちんと扱われるべきだ」と話している。

①平野丸の慰霊碑再建を計画する英西部ウェールズ・アングルの住民ら。右から7人目が郷土史家デービッド・ジェームズさん＝4月（カメラマンの加藤節雄氏撮影・共同）

②平野丸の沈没11日後の建立と記された木の墓標の古写真＝アングルの住民所蔵・共同



平野丸 1908年に長崎市の三菱造船所（当時）で造られた日本郵船の貨客船。横濱と英リバプールを結ぶ欧州航路に就航し、歌人・野間浩一もフランスから帰国する際に乗船した。第1次大戦の終戦約1カ月前の1918年10月4日午前5時すぎ、ウェールズ沖を米軍艦艇の船隊で航行中、ドイツ潜水艦の魚雷攻撃を受けて約7分で沈没した。乗客、乗員の約9割に当たる計210人が死に、英国人のフレイザー船長も命を落とした。横濱市の総持寺には、第1次大戦時の他の商船も含めた日本郵船の殉難船員の慰霊碑がある。（共同）

「慰霊碑建立計画」の記事を配信

2018/5/8東京新聞などが掲載



名乗り出た遺族

東京・小金井市の中村良子さん

「私は乗客の山本新太郎の孫、
中村良子です」

除幕式に参加し、デービッドさん
にお礼を言いたい

同じ墓標の写真

- 中村さんの手元に残る祖父・山本新太郎さんの写真アルバムに、同じ木の墓標の写真
- 「大正七年十月四日於愛蘭土沖独逸潜航艇の為、撃沈せられたる平野丸殉難者の為 在英国ペンブローク・アングル教会庭に建設せられたる墓標」



大正七年十月四日於愛蘭土沖独逸潜航艇の為
撃沈せられたる平野丸殉難者の為 在英国「ペンブ
ローク・アングル」教會庭に建設せられたる墓標。



成功した除幕式





新しい慰霊碑

- オベリスクの形、高さ1メートルの花崗岩
- 日本語、英語、ウェールズ語の碑文
- 平野丸殉難者 大越四郎 他九名之墓



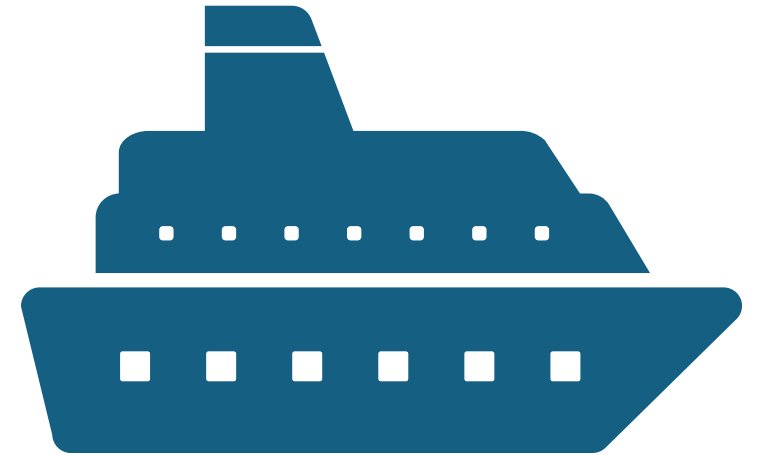
その後の取材・調査

浮かんだ疑問

- なぜ撃沈されたのか？
- 撃沈時の状況は？
- どんな時代背景、国際情勢？
- 乗客・乗組員はどんな人たち？



日米英の公文書、新聞記事、伝記などを調査



なぜ撃沈？

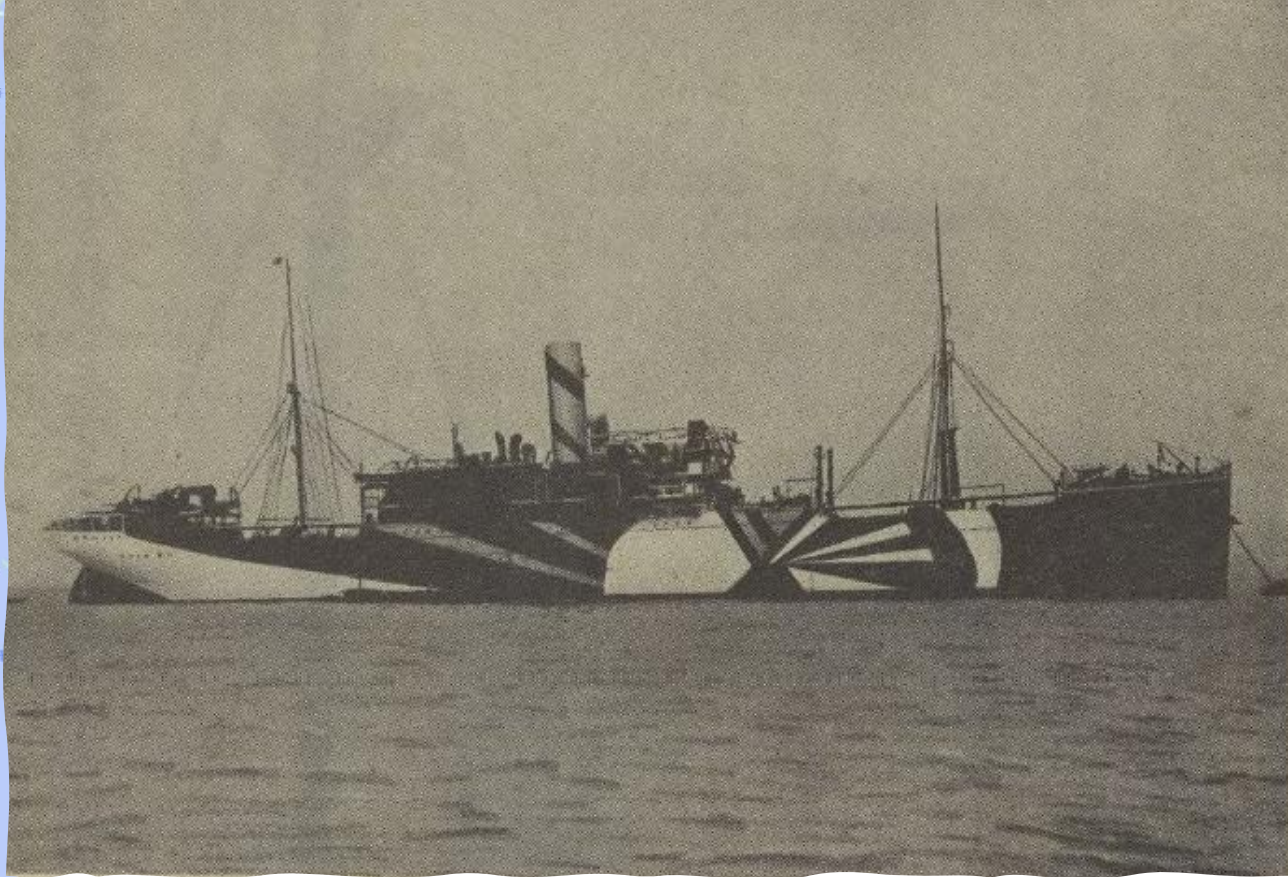
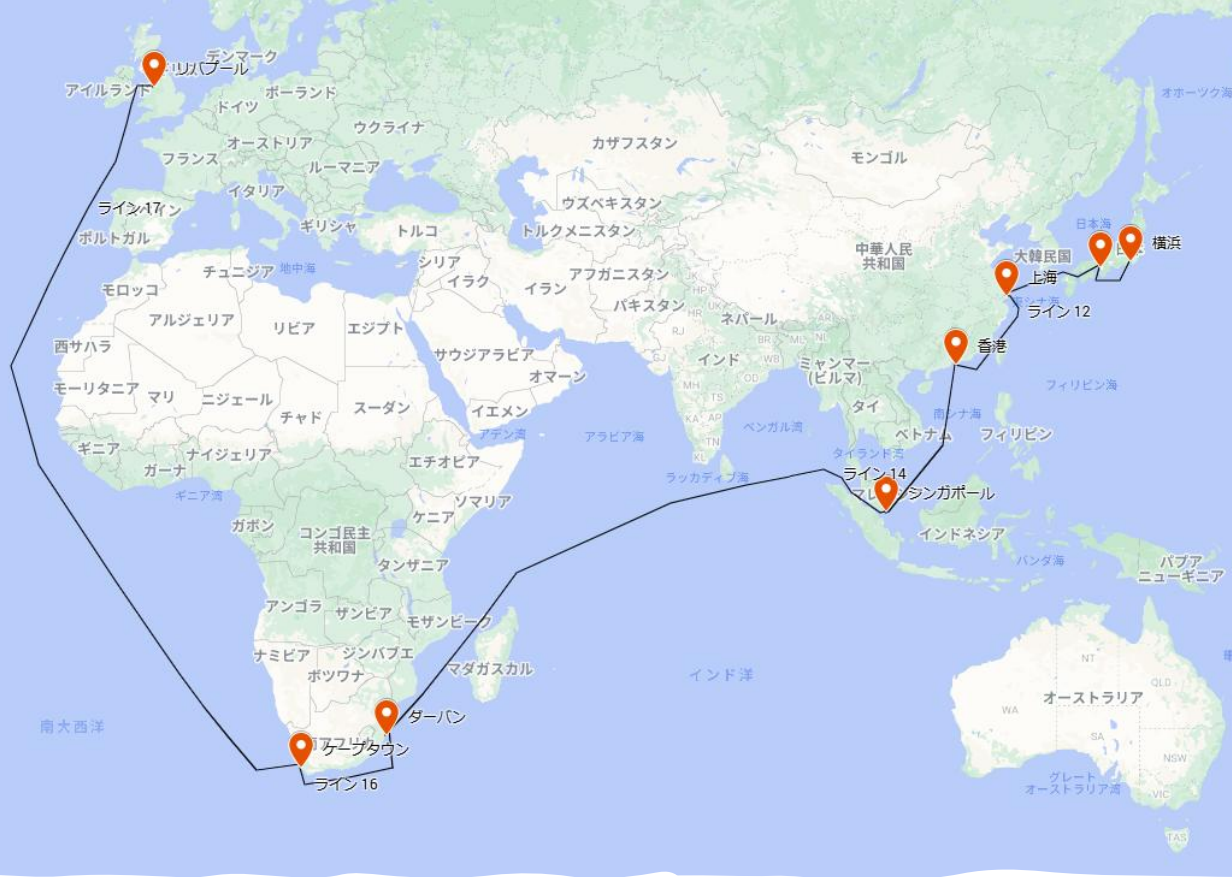
- 第一次大戦、日本は日英同盟を背景に連合国側について参戦
→ マルタ島を拠点とする第2特務艦隊
- ドイツの無制限潜水艦作戦。商船であつても容赦なし





平野丸という船

- 1908年、長崎の三菱造船所で建造。4月浸水、12月竣工
- 総トン数で8520トン、食堂、娯楽室、理髪室など備えた豪華客船
- 歌人と謝野晶子も1912年、パリからの帰路乗船
- 第1次大戦時の日本郵船の商船被害5件のうち、最大の被害
- 危険はあるが、欧州航路維持の経営判断



喜望峰周りの航路

- 1915年末にスエズ運河近くで八坂丸が潜水艦攻撃を受けた後から喜望峰周りに変更
- 船体に迷彩塗装

救助された乗組員の手記

- 服部忠直(25)
- 商船学校の機関科実習生
- 当時の機関室当直
- 科学画報(1936年8月号)
- 商船学校校友会雑誌などに同様の手記

十日間、寒夜ぶつ通して積んだ船荷であらう。これを今しもむらうといふのである。突然、煙突から火がつて天を焦がした。そしてあつ気なくも波が去つた。誰の口からともなく『萬歳』を唱へた。これはこれを見送つた。ガーンと来てから二日の出来事であつた。また、これがわが八阪の場面だつたのです。

十一艘のボートを繋いで

ひにも海上は風であつた。十一艘のボートは附近に居た。そのめい／＼に高級船員が便乗長になることになつた。

その内の一艇に移つてこれを指揮するのである。元氣一番に、これを單獨で帆走してアブリに上つたら痛快であらうと思つた。また風が、船長から命令があつて、『萬歳』を唱へた。船長から命令があつて、『萬歳』を唱へた。船長から命令があつて、『萬歳』を唱へた。

そのうち夜となつた。ボートから赤、青の航海灯が見える。ボートから赤、青の航海灯が見える。ボートから赤、青の航海灯が見える。

フランスの砲艦ボリ號だつた。この艦長はフランスの砲艦ボリ號だつた。この艦長はフランスの砲艦ボリ號だつた。

荒天の大西洋で撃沈された

平野丸にまつはる奇談

服部忠直

三毛猫の失踪

私

がまだ機関科実習生で郵船・平野丸に乗組んでゐたのは大正七年頃であつた。御承知のやうに歐州戦争も終りに近づいた多の初めの話だ。

その十月二日にリバプールを出帆したのだが、その時はかういふ豫感があつた。何んだか今度はヤラセうだ。しかし自分の命だけは助かる、と。

私と同期生でやはり一緒に乗込んでゐた友人の一人はこれはどうも助からぬらしいと自分で言つて悲観してゐたが、果して助からなかつた。

兎に角、私はキツト生きるといふ自信を持つて出帆したのである。

客、乗組員全部、猫まで助かつた。船の床屋が居たカナリヤだけは連れて来なかつたが、ボートセードに着いたら、フランスの艦隊がしてゐて、私達の入港を見るや国歌『君が代』を奏して迎へてくれた。この時の感激は未だに忘れがとが出来ない。(筆者は現日本郵船海務課副長)

ところが、船が港を出た翌日『猫が居ない』と騒ぎ出した者がある。それといふのは、船つてゐた三毛猫の失踪事件を傳へるもので、船スコットにしてゐた大事な猫が居なくなつたのである。

これといふ不安が船中に激つて来た。一船中でのかうした出来事は非常に嫌ふ。船員の中を巡らさるゝのでか、それとも船員が背込んでゐる前赴の約束でか、キツトそれを裏書きするや、事件が必ず起ると信じられてゐるのである。話は、この平野丸の進水した頃なうだが、その時からも相當の因縁話を聞いてゐる。この船は、N造船所で新造した筈であつたが、その公試の時もプロペラで技師をハネあげて殺してゐる人間で言へば兎然持の船であつたのだ。現に、

わずか7分で沈没

- リバプールで10月2日午前、避難訓練。同夕、横浜へ出発
- 米駆逐艦の船団に加わるが、しけで英警備艇は引き返す
- 3日は暴風雨。4日未明には雨はやむが強風
- 4日午前5時15分ごろ、右舷2番船倉に魚雷。2発目は右舷中央の機関室を直撃、火災
- 最初の命中から沈没まで7分



救助活動

- 強風で救命ボートが転覆、船体に衝突して大破
- 漂流物につかまり、暗い海上に漂う乗船者。海水温は摂氏13度。多くは寝間着姿
- 救助活動中の米駆逐艦に魚雷攻撃、活動中断
- 30人救助(外国人乗客11人、日本人乗組員19人)、アイルランド南部に上陸



平野丸の乗船者

	乗客(うち日本人)	乗組員	計
死亡・行方不明	86人(16人)	124人	210人
救出・生存	11人(0人)	19人	30人
合計	97人(16人)	143人	240人

日本人乗客の人々

山本新太郎(海軍主計少監)

藪正毅(海軍少佐)

渡邊朝次郎(外交官)

氏家洗耳一家5人(横浜正金銀行ロンドン支店・副支店長)

青木喬一家4人(同支店計算課長)

柴田信(八幡製鉄所書記)

岩永義賢・タツ夫妻(洋菓子職人とタイピスト)

菊地今朝之助(船舶作業員)



山本新太郎・海軍主計少監

- 1877年10月10日、青森県生まれの40歳
- 海軍経理学校などで学び、経理や会計を担当
- 第1次大戦の教訓を海軍改革に生かすため藪少佐らと米国、英国、フランスなど視察のため、18年4月に横浜出港

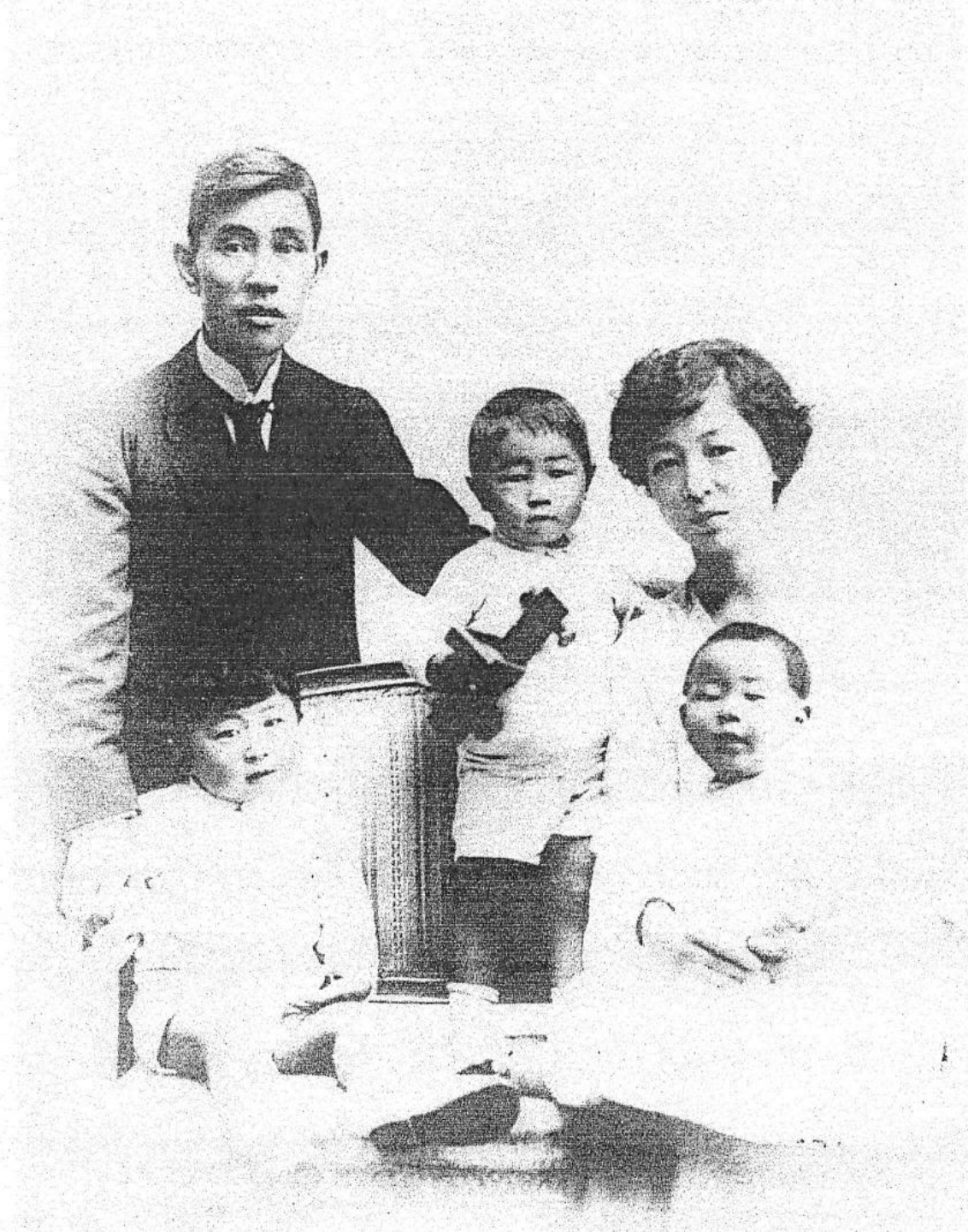


藪正毅・海軍少佐

- 1883年生まれの35歳。本籍地は福岡県京都郡
- 広島・呉の海軍兵学校に入り、山本五十六連合艦隊司令長官と同期
- 無線や通信が専門。1911年に米ハーバード大に留学



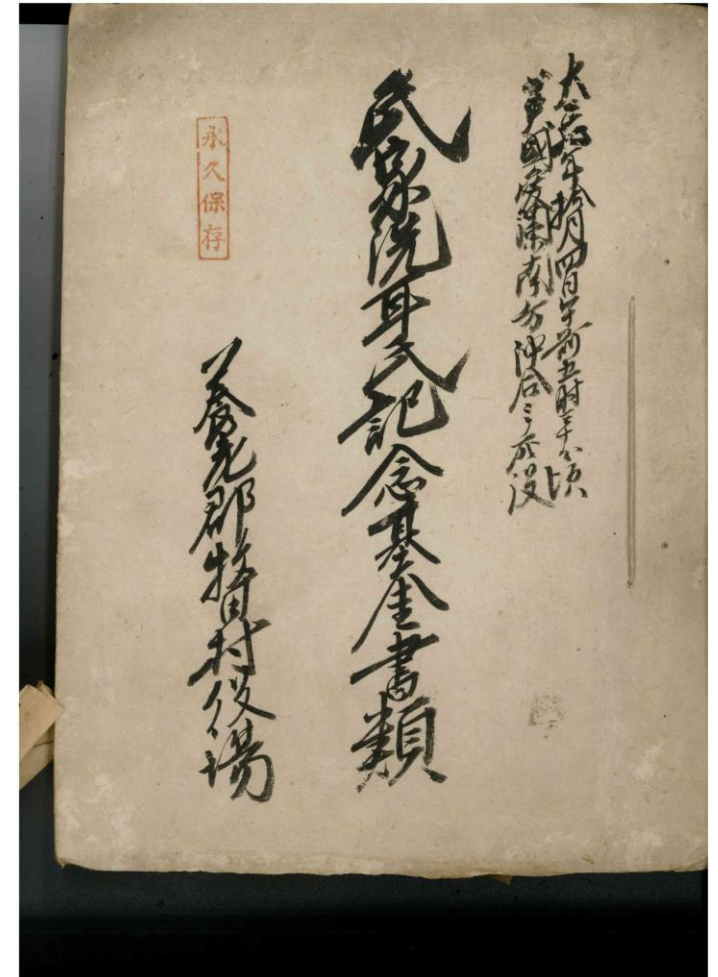
氏家洗耳・横浜正金銀行 ロンドン副支店長



- 1881年、岐阜県牧田村(現在の大垣市)生まれの37歳
- 1905年、東京帝国大学卒、横浜正金銀行入行
- ロンドン支店、ムンバイ支店などを経て、15年にロンドンの副支店長
- 家族は妻と子ども3人(4歳、1歳、0歳)

財界の期待の星

- 井上準之助頭取が葬儀で号泣
- 同級生らが記念の基金を設立、母校の小学校に毎年利息を送金
- 牧田小学校に残る碑と基金の記録



岩永義賢(26)・タツ(25)夫妻

- 菓子職人とタイピスト
- 特別三等船室、住所は中国・旅順
- 兄は旅順で菓子店を営業
- 1911年、19歳で初渡欧し、仏独などで修行
- 1916年渡英、西洋菓子を学んで、その帰路
- 見舞金申請書の被害財産「菓子製造器」
- 妻の渡英目的「タイピングの技術を学ぶため」
- 花形の職業、モダンガール



H・フレイザー船長

- 1855年スコットランド北部の生まれ
- 最後まで残った外国人船長の一人
- 日露戦争の戦功で勲五等旭日章
- 平野丸の最初で最後の船長



Hector Fraser Captain of SS Hirano Maru 1918

フレイザー船長の墓

- ロンドン北部ハイバーネット
近くのヒルズベル墓地
- 十字架に錨と綱、菊の紋章
- 妻や息子の名前も刻まれている





平野丸を撃沈した ドイツ海軍の潜水艦 UB-91

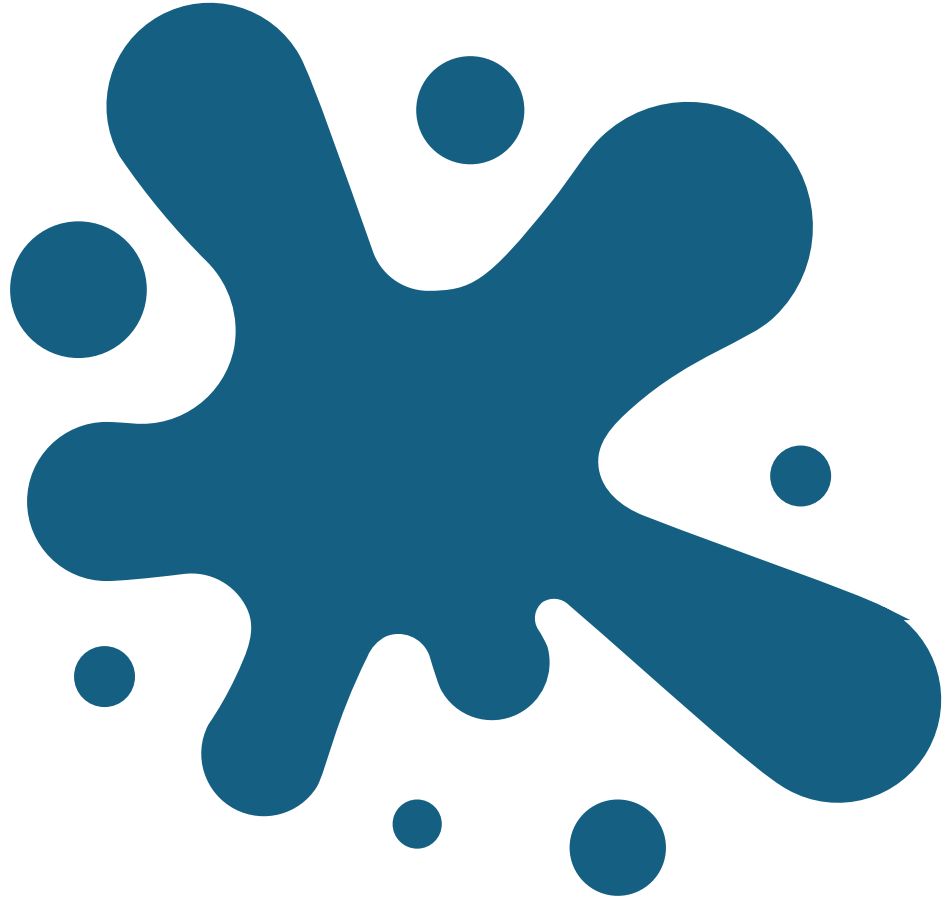
- ・ドイツ帝国海軍、大洋艦隊・第2潜水艦隊群所属
- ・1918年3月にハンブルクで建造、同年4月就役
- ・作戦航海はわずか2回

艦長ヴォルフ・ハンス・ ヘルトヴィツヒ大尉



- 1885年生まれ、当時33歳
- 1904年海軍入隊
- 潜水艦の訓練過程を終えたばかりの新米艦長

平野丸の悲劇・悲運 歴史の「もし」



- 休戦交渉が早く結ばれていたら
- 出港が遅れていたたら
- 天候が悪くなかったら
- 潜水艦艦長が野心的でなかったら
- 乗客にとっては「その船に乗り合わせていなければ」

驚きの発見

- 1990年3月25日付毎日新聞朝刊
- レスリー・リースロイドさん＝当時（88）
- 教会での犠牲者埋葬に立ち会い
- 「遠く異国で埋葬された人たちを忘れない」と誓う
- 毎年ひっそり献花を続ける



A black and white photograph of three elderly people standing outdoors in front of a large tree. From left to right: a man in a patterned sweater and trench coat holding a cane, a woman in a dark coat, and a woman in a light-colored jacket and trousers. A small dog is lying on the grass in the foreground.

レスリー・リースロイドさん（左）

地の上に賦で、祈りをさ
 された。家から教室を小舟
 で漕を廣くって小一時間、漕
 をまなく桶がでさからはマ
 イカーで往復したが、それで
 も一時間半はかかった。

第二次大戦で英米軍大尉と
 してオーストラリアや香港で
 戦い、片足に負傷して帰った。

シーと通ひ、獻花を続けた。自分だけの行為を他人とくくりに口外しなかつたのは、反目感情を氣にさせたのは、自分だけに限らずに内閣で、他人には関係なかったからこゝたといふ。

しかしそのうち、地元に獻花のナゾが話題になり出した。日本人の埋葬場所には墓石や卒塔婆があるけれども、今ではほとんどの地元の人もこゝに日本が眠っていることを知らない。何の要否もない草地に時折新しい花束が置かれてゐる。一体だが何のために、となつた。

教会の前に住むリイズビー夫人へじはるが、かの日本人埋葬を覚えてゐた。地元の新聞記者が追跡し、リイズビー夫人をさがりあつた。話は、およやく日本側の知るところだ、千葉大使、恵子夫人がこのほど現地を訪れ、リイズビー夫人からこれまでにいさぎよく聞かされた「日」の本人として感謝にまなむ」と云へた。七十一年間も獻花を続けたことに、同大使は「人類への強い力のためだ（思ふ）」と印象を語つた。

自分との約束果たす

日本郵船所屬の轉送船平野丸（七九三六）は、九月二十一日、乗員乗客三百二十人ともに英中西部リバプールを出航、南アフリカ・ダーバン経由で横濱に向かう予定だった。第一次大戦が終る約一月前、ドイツ軍は連合国側への軍需物資運送船はすべて攻撃する旨電令、センジョーシズ海峡に潜水艇を展開した。

このため米駆逐艦スプレットは戦闘艦数隻を護衛し、南へ向う送附「O-E23」を護衛、南下した。十月四日早朝、驟雨にうねる海峡の南約九リバプールの潜水艇「U91」が船首を発見、一重きき平野丸に九日の至近距離を近づき、魚雷一発を发射、二発も命中した。

平野丸は沈没、「スプレット」は救助ボートを下ろし生存者の救援にあたったが、波瀾多く、人の命海上で消滅して死した」と同乗艦の航海目録にはある。

船内生存者は二十八人、うち日本人は七人だった。

遭難は付近の海岸に「多数漂着した」と当時の新聞は伝え、アングルのほかマールス、西部のデューラー、マールスなどに遭難の記録がある。

語·詞·譜

◇サッチャー英首相

「私が子供のころには、私が生きている間

はないことで、これは非常に重要な違いだ」(デンマーク紙のインタビュー)

◇ポーランドのマゾビエツキ首相「対外債務問題はわれわれの首に掛かった縄だ」(ブッシュ米大統領との会談で、経済

探し出した大越四郎の遺族



- 「大越四郎」とはどんな人だったのか？
- 「大越四郎」さんの本籍地、茨城県・城里町にご遺族
- 自宅近くに大きな墓

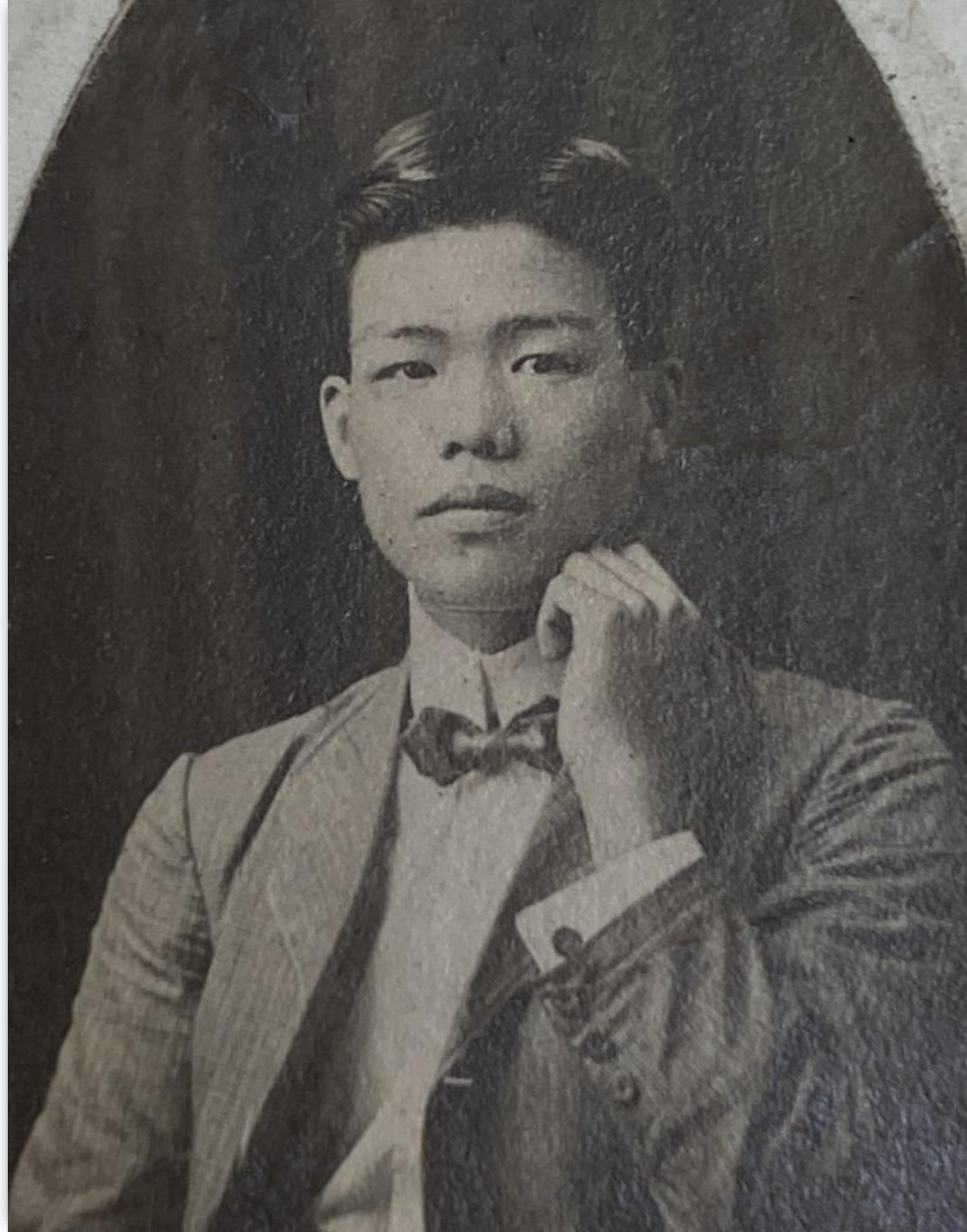
四郎の姪、高野光恵さん

- 祖母から聞かされた四郎さんの思い出
- 「夜空の星でもいいから四郎が出てこないかな」
- 大越家にも木の墓標の写真



やっと会えた大越四郎

- 遺品のポートレート写真
- 東京・神田の写真館で撮影
- 蝶ネクタイ姿
- 郷土史誌に大越四郎の記述
- 金の名札が身元判明の手がかり



Gwnewch y pethau bychain

ウェールズの守護聖人、
聖デービッドの言葉
「小さなことをやりましょう」

ウェールズの人々のやさ
しさ、思いやりを表す言葉







デービッドさん、
安らかに
R.I.P.

ご清聴有り難うございました